



## 臨床研修センター経過報告

臨床研修センターは、研修医により密着してサポートする組織として、平成26年4月1日に発足しました。早いもので、もうすぐ1年を迎えます。本稿では臨床研修センターの経過についてご報告をいたします。

### 1. 臨床研修とはなにか:当院の研修プログラムの特徴

ご存知のように、平成16年より卒後臨床研修が義務化されています。その目標は、「将来専門とする分野に関わらず、一般的な診療において頻繁に関わる負傷または疾病に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアへの理解を深め、基本的な臨床能力を習得する」ということです。当院のプログラムでは、1年次の「内科系(6か月)」、「救急(3か月)」、そして2年次の「地域医療(1か月)」が基本必修科目です。「麻酔科」、「小児科」、「産婦人科」、「精神科」、「外科系診療科」が1、2年次の準必修科目です。加えて、当院のすべての診療科目を自由に選択できるプログラムとしています。

### 2. 臨床研修センターにおける診療の開始

各臓器病態別の専門診療科研修に加えて、一般外来や病棟での救急患者に対応できる新たな育成システムを開始し、そのために6月より、外来1階に臨床研修センター専用診察室を設置しました。具体的には、各科ローテーションと並行して、研修センター指導医と研修医がペアになり、以下の診療を実施しています。

- ・日中受付時間外の外来患者、時間内受診でも担当診療科が特定できない患者
- ・外来処置室で状態が悪い患者や病棟で状態が悪化した患者(院内119番)

以上により、将来どの科に進むとしても、主訴や受診動機から問題点を抽出し、重症度を適切に判断し、専門診療科へつなぐというプライマリ・ケア能力を高めることを目標としています。

### 3. 臨床研修センターにおけるセミナー・勉強会の紹介

初期研修医のためのセミナー・勉強会についてご紹介いたします。まず、モーニングセミナーですが、月曜日(隔週)朝7:30~、各診療科持ちまわりで、研修医が必要とする実践的な内容の講義が行われています(表1)。さらに最近、毎週木曜日に、「木曜日夜の臨床講座」が開始され、指導医ばかりでなく、研修医自らの発表もあり、幅広い話題を網羅するようにしています(表2)。また、毎週金曜日昼には、「金曜日の振り返りセミナー」が開催されています(表3)。ここでは研修医が自ら経験した症例を持ち寄り、その経験を研修医全員で共有することを目的としています。

表1. 平成26年度モーニングレクチャー開催日程

回	日付	診療科	講師	テーマ	回	日付	診療科	講師	テーマ
第1回	4月14日	循環器内科	甲谷理事	胸痛患者における心電図診断のコツ	第13回	10月14日	耳鼻咽喉科・甲状腺外科	小原副医長	帰れないいまいへの対応
第2回	4月28日	救命救急センター	佐藤医長	ショック	第14回	10月27日	糖尿病・内分泌内科	和田部長	内分泌疾患の基礎知識
第3回	5月12日	放射線診断科	白洲副部長	急性腹症でCTを撮ることになったら・・・	第15回	11月10日	泌尿器科	田中部長	骨盤臓器手術後の性機能障害
第4回	5月26日	【休会】			第16回	11月25日	眼科	宮本副部長	よくみる眼科の病態・疾患
第5回	6月9日	呼吸器内科	秋江副部長	結核の常識	第17回	12月8日	腎臓内科	石田医長	腎臓内科のキホン
第6回	6月23日	整形外科	平地部長	骨折、脱臼の診断と初期治療	第18回	12月22日	緩和ケア内科	合田部長	「看取り」のとき、大切なこと
第7回	7月14日	小児科	須藤副部長	すぐに役立つ小児の時間外診療 (前期臨床研修医向け)	第19回	1月13日	外科	菊地医長	急性腹症：イレウスの診断と治療
第8回	7月28日	神経内科	矢口副医長	神経所見と脳MRI	第20回	1月26日	呼吸器外科	椎谷医師	気胸の診断と治療
第9回	8月11日	皮膚科	宮内医師	これだけは知っておきたい皮膚科外用薬	第21回	2月9日	腎臓移植外科	原田部長	末期腎不全の腎代替療法選択 - 先行的腎移植(PEKT)の意義 -
第10回	8月25日	消化器内科	永坂部長	腹部エコーの基本	第22回	2月23日	放射線治療科	土屋医師	放射線治療の基本と適応について
第11回	9月8日	糖尿病・内分泌内科	芦原医師	低血糖の原因と対応	第23回	3月9日	麻酔科	榎上副部長	緊急手術の麻酔
第12回	9月22日	精神科	上村副医長	不眠と不穏のアセスメントと対応法	第24回	3月23日	病理診断科	深澤部長	病理の玉手箱

表2. 木曜夜の臨床講座

回	日付	テーマ	講師
第1回	平成26年11月20日	身体所見講座	芦原順也
第2回	平成26年11月27日	腹痛～内臓痛・体性痛・関連痛+おなかが原因じゃない腹痛	佐藤朝之
第3回	平成26年12月4日	生後3ヶ月未満の発熱2例	佐藤一正
第4回	平成26年12月11日	身体所見講座2nd：心臓の聴診所見、心不全と弁膜症	芦原順也
第5回	平成26年12月18日	外傷初期診療	佐藤朝之
第6回	平成27年1月15日	眼科診察ワークショップ：眼底鏡、細隙灯、眼圧測定器に触ろう	柴田有紀子
第7回	平成27年1月29日	身体所見講座3rd・神経学的所見のとり方	芦原順也
第8回	平成27年1月29日	初め大動脈解離と診断するのが難しかった動脈解離2例	野村太一
第9回	平成27年2月4日	Dr. MacLong Tran (Texas Southwestern Medical Center) Rush method エコーを使ってショックの原因を探り当てる ※北海道大学医学部での講演会へ参加	
第10回	平成27年2月19日	エコー講習会	西垣希代子

表3. 金曜昼の振り返りセミナー

第1回	平成27年1月30日	腎移植後で免疫抑制療法を行われている患者さんの局所症状を伴わない発熱
第2回	平成27年2月6日	腹部理学所見がいまいちはっきりしない虫垂炎
第3回	平成27年2月13日	頭痛、腹痛、嘔吐が主訴だった緑内障

以上、臨床研修センターの経過についてご紹介いたしました。「研修医は病院全体で育てる」という当院の理念・伝統をより強固に構築するように努力したいと思います。ご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



■木曜夜の臨床講座の様子



■外科の一般的な対応のシミュレーション中



■仲間同士で相談



■診療の合間には勉強も